

220号通信

2019.1.9 No.55

発行 国土交通省宮崎河川国道事務所

日南国道維持出張所（担当：爲永）

〒887-0022 日南市上平野町3-8-1

TEL 0987-23-1846

FAX 0987-23-7145

E-mail miyazaki-nitinan@qsr.mlit.go.jp



新年、あけましておめでとうございます。
国土交通省宮崎河川国道事務所日南国道維持出張所長の下村（しもむら）です。

日頃より国土交通行政にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

振り返ってみますと、昨年は4月に宮浦地区（大浦）で道路下の海側の^{ようへき}擁壁（崩壊を防止するために盛り土を覆っているコンクリート壁）が崩壊しました。8月にも伊比井地区で同様の事態が発生しました。調査や安全確保のため片側交互通行となり、皆さまにはご不便をおかけしました。

4月の海岸擁壁崩壊は私が前任地から当出張所へ赴任して早々に発生し、また、当日は雨も降っておらず、まさに晴天の^{へきれき}霹靂でした。—昨年（平成29年）に2度の大規模な斜面崩壊が発生したこともあり、特に日南海岸沿いの道路は山側の斜面に意識が向きがちです。しかし、海側の擁壁が崩壊したことで、やはり様々な事態を想定し

て道路を管理していかなければならないと改めて気を引き締めました。

今後とも出張所職員が一丸となって安全・安心な道路環境の維持に努めて参りたいと思いますので、ご協力、ご支援のほどよろしくお願い致します。

最後に、2019年が皆さまにとって素晴らしい1年になりますようにご祈念申し上げます。



トンネルのミニチュア銘板を贈呈！

日南市伊比井で建設中の「伊比井潮風トンネル」^{しおかぜ}は11月24日(土)に貫通式が行われました。完成に向けて現在も工事が進められています。

ところで、トンネルの出入口にはそのトンネルの名称を表す銘板^{めいばん}が取り付けられます。銘板はトンネ



濱田ひなたさん

12月18日(火)に銘板製作に協力いただいたことへの感謝の気持ちを込めて、施工者の東急建設(株)から銘板のミニチュアが贈られました。2人は笑顔で受け取られ、校長先生をはじめとする先生方からも「いい記念になる」などと喜びの言葉をいただきました。

トンネルが開通した際には心を込めて書かれたそれぞれの銘板にご注目ください。



ちなみに本物の銘板は 縦 0.6m
横 4.5m で 重さが 約 300kg
もあるんですよ

中原笙汰さん

ル両端分で2枚必要ですが、今回、銘板の文字を地元の子どもたちにお願ひすることになり、鶴戸小中学校6年の濱田ひなたさんと、7年(中学1年)の中原笙汰さんに1枚分ずつ書いてもらいました。



通行規制情報をスマートフォン等で確認できます

連続雨量が170mmに達した場合や落石のおそれがある場合等に通行止めが実施されますが、国道220号の通行止め実施状況(雨量等)をスマートフォンや従来型携帯電話(いわゆる“ガラケー”)で確認することができます。

スマートフォン用 URL 宮崎河川国道事務所「道路の規制情報」

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/bousai/top.html?gmn=mapDR2>

従来型携帯電話用 URL 九州地方整備局「九州みち情報・雨による通行止」

<http://road.qsr.mlit.go.jp/michi/i/d01-dan-a-45-02-xx-220-1.html>

ホームページをご覧になるには、上記 URL を直接入力していただくか、スマートフォン等のカメラで右の2次元バーコードを読み取ってください。表示されるページをブックマークに登録しておくとう便利です。

アメール(通行規制情報提供システム)による電子メールでの異常気象時通行規制情報提供は平成30年3月末をもって終了しました。

※情報料は無料ですが、通信料金は利用者負担となりますのでご注意ください

スマートフォン用



従来型携帯電話用



現在、復旧途上の志戸辻地区は、降雨等により通行が危険と判断される場合に通行止めを行う可能性があります